



2016~2017年度
国際ロータリーのテーマ
人類に奉仕するロータリー

2016~2017年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
さらなる前進

人類に
奉仕する
ロータリー

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：八木沢幹夫
幹事：関谷 俊征
クラブ広報委員長：星野 一郎
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋1504号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1753回例会

～新クラブ結成推進月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2016年8月18日(木) 曇り 第6回

司会：高原昌宏会場委員
斉唱：「我等の生業」

副会長挨拶

4月16日に日本最大級の地震が熊本で発生し、それにより多くの歴史的木造建造物が倒壊しました。こうした災害は度々起きます。例えば伊勢湾台風の直後ですが、あまりにも被害が大きかったため、火災・風水害防止を目的とした「木造建築廃止」施行令ができました。そして今回の「熊本地震」に於いても付加するような報道もあり、まさに木造建築の危機です。一般的には、木造より鉄筋の方が災害に対して安心感があるのは確かですが、安全・安心が一人歩きし、本来の目的が忘れ去られているような気がしてなりません。

私は、商業店舗の企画・設計・施工を職業としています。そういう観点から見ましても木造建築は高温多湿の気候に対応できる「日本の伝統文化」だと思います。また、グローバルな見方をすれば、観光地として「京都・高山」などの古い街並みに人気が殺到しています。

今日は、「京都・高山」に追随する想いで、私の故郷、岐阜県岩村町の歴史を紹介したいと思います。対外的には、織田信長の叔母が、信長の戦略に従い岩村城主遠山景任に身を捧げ、景任死後に「女城主」となった事で知られていますが、江戸時代からの街並みが残る「三万石」の城下町です。

この城下町を造るために青写真を描き「町人のための町作り」を行った人物がいました。その人物とは信長の家臣「河尻秀隆」です。彼は「女城主」亡き後、岩村城主となり、新しい町作りに着手しました。最初に行ったことは、岩村城から西に向かって1本の道路を定め、その道路を中心に左右2本ずつ、計4本の用水路を配置しました。目的は生活用水と防火用水に使用するためです。この用水のことを「天正疎水」といいます。当時、武家屋敷は別の場所にあったため、この1本の道路は町人のために計画されました。こうして町作りの基礎が築かれました。そのライフラインを中心として「町人のための町作り」は進められていきます。

建築様式は玄関から土間を通じて中庭があり、その中庭に天正疎水が流れ、奥に離れ座敷・土蔵・裏口を備えた典型的な町屋設計で建設されました。一つ違うことは、敷地内に「天正疎水」用水が流れていることです。大川から取り入れた水は透明度が高く冷たい水で、400年経った今も変わらぬ水量で中庭を流れ、生活、中庭の景観のために役立っています。4本の「疎水」は全国でも珍しく、必見の価値があります。

1988年、町屋造りの古い町並みが国の「重要伝統的建造物群保存地区」に



市岡正蔵副会長

選定されました。それを期に、今度は「観光を目的」とした観光資源となるライフルイン工事が進められました。第二の「河尻秀隆」が現れたわけです。

具体的な計画は江戸時代当時の風景に戻すことでした。電柱を撤去し、照明計画も当時のあかり「提灯」をイメージしたぼんやりとした灯りを再現します。また、電線の地中化に伴い、道路に関してもできる限り「土」に近い色のアスファルトで仕上げています。勿論、観光客用のトイレも配備します。建物も江戸時代当時の町屋の外装に改修します。

軒下には、戦国時代に「女城主」として采配を取った「おつやの方」にちなんで、どの家も「おかみさん」の名を入れた岩村町特産の藍染め暖簾をかけて「女城主」のイメージを強調します。

天正時代から約400年、「観光を目的」とした町造りが15年の歳月をかけて2013年に完成しました。全長約1.3km、高低差40mの江戸時代にタイムスリップした町並みの見所はたくさんあります。天正疎水がある女城主の古い町並みが京都・高山に追随する観光地になることを願ってやみません。

ニコボックス

鳥山政明ニコボックス副委員長

・8月8日皇太子殿下が名古屋国際会議場で行われた第18回結晶成長国際会議にご出席になり、その後、熱田神宮に後参拝になり、熱田神宮の奉賛会で副会長として奉送迎申し上げました。その節1m位の間近でお言葉を頂き、お話しが出来、光栄でした。

鈴木 圓三さん

・オリンピックのレスリング伊調馨、金メダルと4連覇おめでとうございます。また、松井さん、空手東京オリンピック決定おめでとうございます。これからも日本空手界の為に宜しくお願ひします。

松波 恒彦さん

・山口さん、2回目のイニシエーションスピーチ楽しみにしています。

湯澤 信雄さん

・鈴木淑久さん、先日はありがとうございました。お世話になりました。今朝は駅前のビルで停電がありましたが1時間程度で復旧しました。中部電力の皆さん、ありがとうございます。

森 裕之さん

・今月8日、多治見で気温39.7度を記録。今年、全国最高気温を更新しました。多治見の住人としては喜んで良いやら悪いやら。皆さん熱中症に注意しましょう。

高原 昌宏さん

・関谷さん、先日はお世話になりました。山口さん、PART3楽しみにしています。

近藤 茂弘さん

・妻の体調が悪いのもあって、一週間会社を休み、育児をしてみました。妻の大変さがよく分かりました。

村上 学さん

・約1ヶ月、腰痛の為、夏休みしてました。大分良くなりました。例会欠席してすみません。

鳥山 政明さん

・残暑御見舞い申し上げます。今週、五島参加させて頂きます。宜しくお願ひします。

長谷川 隆さん

・残暑御見舞い申し上げます。

岩本 成郎さん 内田 久利さん

出席報告

鳥山政明出席副委員長

会員66名 出席42名（出席計算人数46名）

出席率 75.0% 8月 4日 は補填により 96.5%

幹事報告

関谷俊征幹事

・8月25日(木)、名古屋南RCとの合同でのガバナー訪問をヒルトン名古屋5階「銀扇の間」にて行います。

委員会・同好会報告

国際奉仕委員会:田中宏委員長

7月29日(金)地区の国際奉仕委員長会議で、WFFのチラシに広告協賛依頼のお話がございましたので、是非お願いしたいと思います。

社会奉仕・環境保全委員会:高須洋志委員長

苗の植え替えが終了し、約340本を私の会社に保管しています。1トレー20鉢入りです。苗を育てようと思う方は申し出てください。次年度は植え替え作業がない育て方をしたいと思いますが、またご協力をお願いします。

八木沢幹夫会長

経済同友会より、どんぐり事業に関連するバッジを預かりました。配布をしましたので着用をお願いします。

卓話

山口哲司さん

イニシエーションスピーチ パート2



4年前にイニシエーションスピーチをさせて頂きましたが、時間の都合上途中で終わってしまいましたので、続きのスピーチをさせて頂きます。前回の流れでキーワードとなりますのは、剣道、スキー、ゴルフで、幼少時代から24歳辺りまでお話をしました。3歳から始めた剣道は大学まで敵なし、大学より始めたスキーは3年後には代表選手となりました。スキーで食べていくのは難しいので一旦就職をしましたが、やはり、スポーツ界で仕事がしたいと思い、ふと雑誌を見ると鈴鹿カンツリークラブで研修生を募集していました。すぐに応募し、泊まり込みの研修が始まることになりました。スポーツ経験があったので、ゴルフも2年程でプロになれると思っていましたが、上手くいかず名古屋に戻りました。戻った後、友人と暮らす家に電話を引いたのが仕事のスタートでした。

ゴルフは当時、プロゴルファーといえばトーナメントプロで、レッスンプロのカテゴリーが整理されていませんでした。プロにならなければ地位も立場もないで、そんな人達にレッスンがあれば良いと漠然と思っておりました。座学、技術の研修会があり、指導者の育成プログラムができているスキーに対し、ゴルフはプロの資格がないと教えられない感覚があった為、若いプロがいませんでした。カリキュラムをデーター化し、レッスンを作つていけばビジネスチャンスがあるのではないかと思い事業をスタートしました。

仕事が来ない中、友人が勤めるゴルフメーカーから新しいギアが発売されました。ゴルフ一大ブームによる一般大衆化で、クラブやギアが爆発的に売れていく時でした。アマチュアの人でも簡単に打てるカーボンウッドのヘッドが爆発的にヒットし、ギアはどんどん成長してきました。今までシャフトは使う人の力の強さで種類が分かれましたが、友人の勤めるメーカーはヘッドス

ピンというクラブの概念を持って、力ではなくヘッドスピードを基準としたクラブ作りをコンセプトにしていました。その概念を浸透させるため、お客様にヘッドスピードがどれくらいか教えないことはありませんでした。試打会でのフィッティングの手伝いを持ちかけられ、試打会チームをいくつか作って東海4県で展開しました。

事業も整備をされてきた頃、Jリーグが立ち上がり、スタジアム芝生化などを始めました。Jリーグが始まる前に名古屋グランパスが立ち上がり、瑞穂陸上競技場でお披露目をしました。当時は試合が終わると観客がピッチに流れ込む風習があったので、機動隊を要請したり、1列目は関係者だけ座らせたりしました。岐阜でリーグも始まり、紆余曲折の中、Jリーグ、名古屋グランパスの事業でノウハウを蓄積してきました。

Jリーグも落ち着いた頃、ナゴヤドームが出来る事になりました。母体のナゴヤ球場は今まで単独運営をしていましたが、ドームは他の業者にも頼まなければ出来ないということでした。弊社も候補に挙がりましたが、10人以下の会社だったので、どうなるか分かりませんでした。しかし、東京の大手が進出をしてきました。その会社に任せることになった場合、名古屋の施設が東京資本になってしまうので、それは納得できないし、ナゴヤドーム側も地元業者を育てようとしてくれて、指定業者として運営を行う事になりました。

さらに5年後、サッカー専用競技場の豊田スタジアムが出来る事になり、設計の段階から使い勝手の良さなど相談がありました。豊田スタジアムはワールドカップの誘致が目的でしたが落選し、国際試合を行う機会を失いました。しかし、その後、FIFA国際サッカー連盟が主催する試合を行う事になりました。外国から代表者が来るわけですので、入国、アクセス、セキュリティー、報道対応を整えなければなりません。国内チームの試合とはグレードが全く違う事を毎年経験して行くことになりました。外国サポーターはVIPエリアに勝手に入ったりするので、柵で囲った席を用意し、その国の情勢を調べたりしました。

次はウィメンズマラソンです。最近はマラソンブームで名古屋以外に出かけると、ドラゴンズやグランパスではなく、ウィメンズマラソンが話題になります。また、女子だけで2万人が参加する世界1の女子マラソンですから、名古屋ブランドとしての伸びしろがあり、弊社の事業の軸にもなっています。

現在、アメリカではスポーツビジネスが60兆円の収益で第3産業の筆頭ですが、日本は20年前から5兆円でほとんど成長していません。アメリカも20年前は日本と同等くらいでした。2020年の東京オリンピック、また名古屋も2026年のアジア選手権誘致に立候補しています。これが起爆剤となって20年の遅れを取り戻せるかどうかを次回お話ししたいと思います。

例会のご案内

今週の行事

8月25日(木) ガバナー公式訪問

場 所：ヒルトン名古屋 5階 「銀扇の間」

時 間：12:30～13:30

次週の卓話

9月1日(木)

卓 話 者：特定非営利活動法人 AMDA 社会開発
機構国内事業部

チ ミュ ル 正 道 さん

テ ー マ：AMDA-MINDS(アムダマインズ)の活動とロータリークラブとの連携について

次々週卓話

9月8日(木)

卓 話 者：フリーアナウンサー 神取恭子さん
テ ー マ：舞台挨拶の舞台ウラ